

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

氏名	高崎 章裕
(研究テーマ名) 流域都市の環境運動にみる資源動員論とネットワークの形成	
(研究活動実績) <p>本研究課題に関して、2013 年度は以下の研究を行った。</p> <p>① 近木川流域における水質汚染の問題を通して、地域住民や行政が環境保全運動に取り組んだ貝塚市の取り組み事例について執筆した。</p> <p>【論文等】 高崎章裕「貝塚の自然と環境保全事業」貝塚市教育委員会編『貝塚市の 70 年』貝塚市, pp.248-249, 2013 年 4 月</p> <p>② 大阪府ミュージアム構想戦略プランに基づいた貝塚市における「貝塚まちなかアートミュージアム」のアドバイザーとして 2012 年 11 月のイベントに関わり、行政と市民の協働のネットワークの可能性について国際発表を行った。またそのイベント内容については、『貝塚市の 70 年』に執筆している。</p> <p>【研究発表】 Akihiro Takasaki. Museumizing the City: Practice of Public Art Utilizing Regional Resource. 8th Japan-Korea-China Joint Conference on Geography. Kyusyu University, August, 2013.</p> <p>【論文等】 高崎章裕「鋸屋根と工場景観」貝塚市教育委員会編『貝塚市の 70 年』 pp.124-125, 貝塚市, 2013 年 4 月</p> <p>③ 沖縄県国頭郡東村高江区におけるヘリパッド建設反対運動の座り込み運動について調査を行った。</p> <p>【フィールド・ワーク】 沖縄県国頭郡東村高江区の座り込み運動に関する調査 日程：2013 年 8 月 8-9 日および 12-13 日 なお、調査費は、山崎孝史氏の「人権問題研究センター研究費助成」の一部を使用させていただいた。また、10-12 日に関しては、国際地理学連合政治地理委員会沖縄巡検のスタッフとして沖縄の米軍基地をめぐるスタディ・ツアーに帯同した。 本研究の成果は、2013 年 11 月に大阪市立大学で開催された人文地理学会において研究発表を行った。</p> <p>【研究発表】 高崎章裕「座り込み運動のネットワークと地域との関わり—沖縄県東村高江を事例に—」人文地理学会, 大阪市立大学, 2013 年 11 月 また、2013 年 9 月 6 日から 8 日まで、高江の人々を追ったドキュメント映画『標的の村』</p>	

(三上智恵監督)の出演者によるトークイベントの企画、コーディネートを行った。

【アウトリーチ活動】

イベント名：「高江のことをもっと知るために、高江のひとと関西で話してみよう」

日程：2013年9月6日、7日、8日

場所：第七藝術劇場・のこされ島（大阪市）、京都シネマ・堺町画廊（京都市）、峰山地域公民館（京丹後市）

なお、①に関しては、学術誌『水資源・環境研究』に、③に関しては、地理学系の学術誌への投稿を予定している。